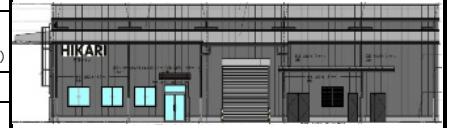


CASBEE®-建築(新築)

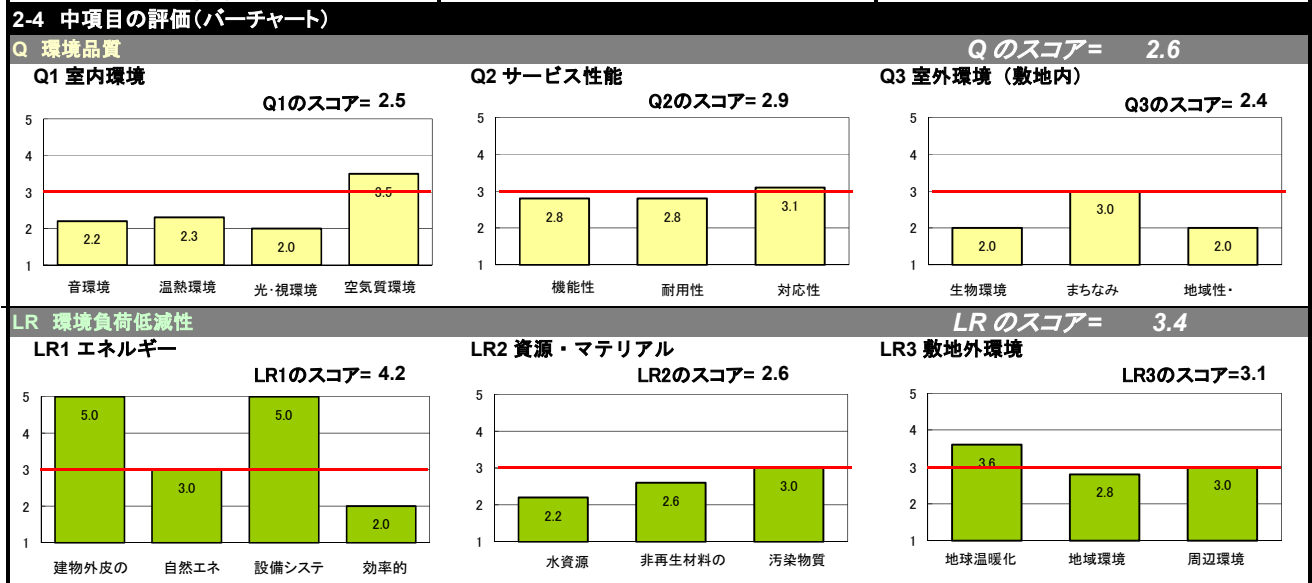
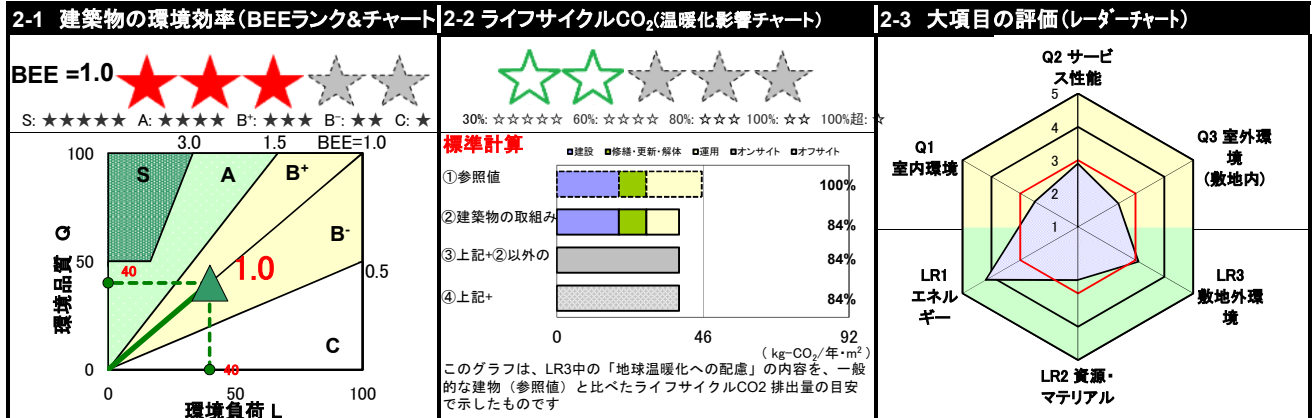
評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	(仮称)株式会社輝工作所 新社屋	階数	地上1F	
建設地	兵庫県川西市久代1丁目101-5、10	構造	S造	
用途地域	準工業地域、防火地域指定なし	平均居住人員	270 人	
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)	
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2023年10月 予定	評価の実施日	2023年2月10日	
敷地面積	4,637 m ²	作成者	株式会社太陽建設一級建築士事務所武田 勇	
建築面積	2,473 m ²	確認日	2023年2月10日	
延床面積	2,092 m ²	確認者	株式会社太陽建設一級建築士事務所武田 勇	



※シートの保護を解除してください



3 設計上の配慮事項		
総合 F☆☆☆の建材を使用や、CAT6を採用し、付加価値を設けた。		その他 特に無し。
Q1 室内環境 自然換気有効開口面積を居室床面積の1/15以上にし、換気性能を上げ室内環境向上に努めた。	Q2 サービス性能 空調・給水配管の主要な用途上位3種の内の2種類を耐用年数の長い性能のものにして、設備の耐久性向上に努めた。	Q3 室外環境 (敷地内) 緑化面積や植栽計画に配慮し、敷地内温熱環境の向上に努めた。
LR1 エネルギー 特に無し	LR2 資源・マテリアル 特に無し。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率を抑制し、地球温暖化への配慮を行った。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される